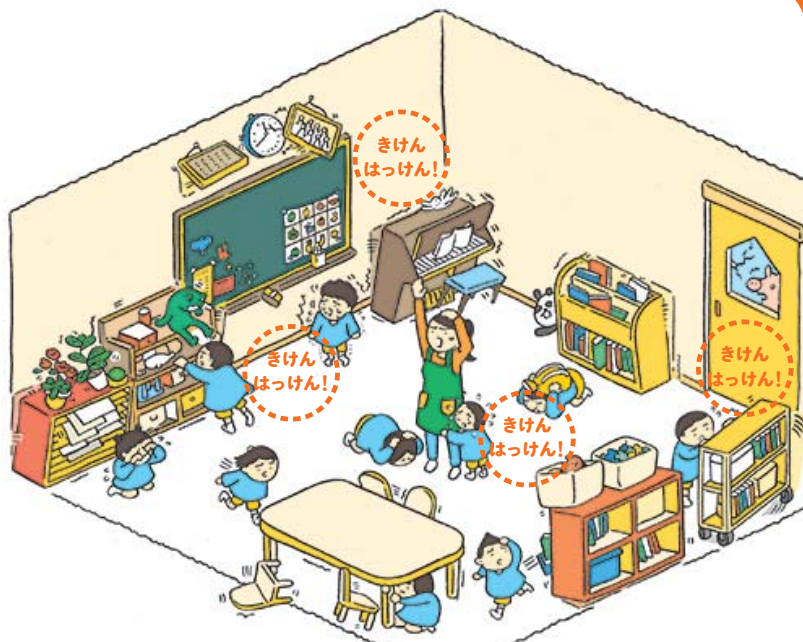


ぼうさいまちがいさがし きけんはっけん!

「ぼうさいまちがいさがし きけんはっけん!」は、幼稚園・保育所の子どもたちに、災害時の危険(場所・行動)について伝え、自分の身を守るための基礎的な知識や判断力を身に付けてもらうことを目指した教材です。



特徴
1

楽しみながら
防災を学べる

特徴
2

災害時の行動による
結果まで分かる

特徴
3

テーマ別なので
学びたい部分だけ実施可能

構成内容



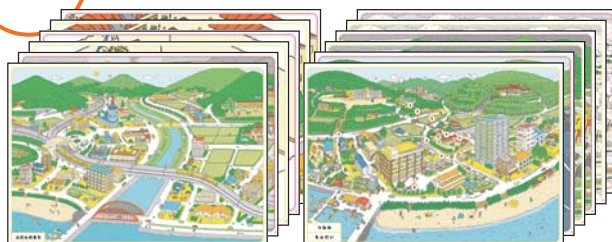
解説書



教材

A1サイズのシート17枚

各シートの両面に6つのテーマの問題と答えが印刷されています。



※各テーマにつき問題4枚、答え1枚で構成されているので、色々な使い方ができます(導入は1枚ずつ)。

実施のようす



グループに分かれて話し合う



クラス全員で意見を出し合う

／ 様々な実施方法に対応できます! \

ご購入

プラス・アーツWEBサイト <http://www.plus-arts.net/shop>

ダウンロード(A3版)

日本赤十字社WEBサイト <http://www.jrc.or.jp/activity/youth/prevention/>

「もんだい」の絵(サンプル)



「もんだい」と「こたえ」があります

「もんだい」は黄色線

「こたえ」の絵(サンプル)



「こたえ」は赤線

シート番号はここをチェック

1

実施テーマを
決め、問題の
絵を貼り出す

2

子どもたちに
問題の絵を
見せる

3

子どもたちに
危険なところを
探してもらう

4

問題の絵の隣に
答えの絵を
貼り出す

5

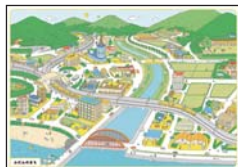
災害後どうなるか、
答えの絵と見比べ、
危険なところを確認する

答え以外にも
色々な危険が
描かれている
ので、何回でも
楽しめます!

取り扱うテーマ

1 導入

- ・災害の種類
- ・災害が起こると自分たちの住んでいる町はどうなるのか



2 地震

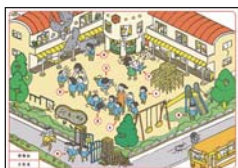
- ・危険な場所【倒れてくるもの／動いてくるもの／落ちてくるもの】
- ・地震から身を守る行動

「場所」、「行動」
の2種類あります



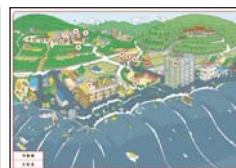
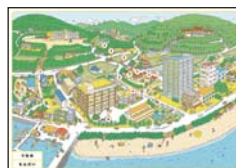
3 避難

- ・先生の指示に従う
- ・おはしも【おさない／はしらない／しゃべらない／もどらない】



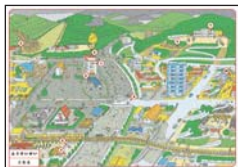
4 津波

- ・海や川からできるだけ離れた、高いところに避難する
- ・間に合わなければ、近くの高い頑丈な建物などの上階へ避難する



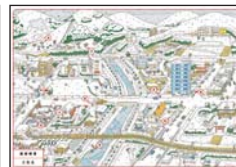
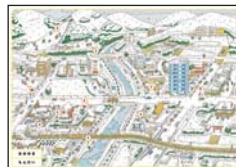
5 風水害(大雨・暴風・雷)

- ・危険な場所
- ・正しい避難の方法



6 雪害

- ・危険な場所
- ・雪による事故と注意すべきポイント



2011年3月11日に発生した東日本大震災などの大規模災害では死者の約9割が即死。人を助けるためにまず災害時に自分自身が生き延びることの重要性が強調されました。日本赤十字社として防災教育に関して教育現場における具体的な取り組みが進んでいなかった中で、子どもたちが自然災害の正しい知識を持ち、自ら考え、判断し、危険から身を守る行動を身につける「防災教育」がスタート。日本赤十字社の防災教育は、全国の学校数の約3割を占める青少年赤十字加盟校をはじめ、学校、地域、家庭における防災意識の向上の拡充が図られ、防災文化の構築にも寄与します。平成27年1月に初版が完成した小学校以上向けの教材「まもるいのち ひろめるぼうさい」は平成29年までに合計115,000部印刷し、青少年赤十字加盟校のみならず全国36,022校に無償で配布しております。